

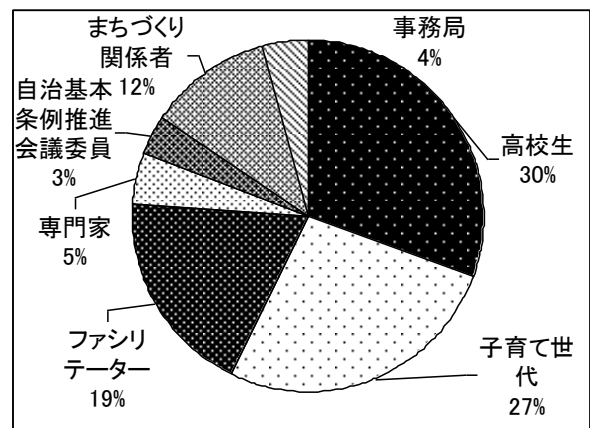
「地区津波防災まちづくり計画」におけるオンライン会議の開催結果について

市では、平成 24 年 12 月 14 日から平成 25 年 1 月 8 日までの 26 日間、SNS を活用して、市内高校生、子育て世代の方などを対象に、「地区津波防災まちづくり計画」のアイデアを募集しました。参加者数、アイデア数などの結果を報告します。

1 参加者

147人

- ・市内高等学校に在学する高校生 45人
- ・子育て世代の方（市職員） 39人
- ・ファシリテーター 28人
- ・大学教授などの専門家 7人
- ・自治基本条例推進会議委員 5人
- ・まちづくり関係者 17人
- ・地域政策課（事務局） 6人



2 アイデア、コメント、「いいね」の数

項目	件数
アイデア	67
コメント	272
「いいね」	933
計	1,272

3 テーマ別ランキング上位のアイデア

(1) 障がい者・高齢者・子ども達が安全に避難するためにはどうしたらよいか？

ア 普段から親しめる命山を造って！ (82)

イ 施設、特老などの対策課題を理解しておく必要がありますね。(76)

ウ 高齢の方や障がいのある方も安全に避難できるように！ (76)

(2) きめこまやかな弱者対策をどうすればできるか考えよう？

ア リアカー避難 (91)

イ 避難には自転車を利用しよう (86)

ウ 弱者は安全な高台に (83)

(3) みんなで助かるための避難訓練のアイデアを考えよう？

ア 抜き打ち避難訓練 (86)

イ 避難経路をウォーキングコースにしたらどうでしょう？ (80)

ウ アマチュア無線を活用して情報の収集・伝達を行おう (76)

(4) 自分で自分の命を守る意識を高めるためのアイデアを考えよう？

ア ドラマを作ったらどうでしょうか！ (79)

イ 『地震が来たら～お山に登ろう～』同報無線で呼びかけ！ (77)

ウ 命を守る授業 (77)

エ 文字が読めない、幼児への意識付け、ビジュアル的な対策教育 (77)

(5) みんな一緒に避難するための地域や家庭のルールをどう作るか考えよう？

ア 津波版「ホットな家」を頼もう (74)

イ ルールって何？ (73)

ウ 車での避難のルール作り (72)

※括弧内の数字は複合指数を示しています。複合指数とは、投稿数、ページビュー、会話レベルによって算出される数値です。

4 アイデアの取り扱いについて

1月21日から25日までに開催する「第6回地区津波防災まちづくり計画男女協働サロン」で、重要な検討材料として活用する。

5 今後のSNSの活用について

この取り組みは、今後、行政改革懇談会と自治基本条例推進会議へ報告し、市民がまちづくりに参加する新しい手段としての有効性などについて協議、確認した上で、市としての活用の方向性について議論を深めていく。